

分離派建築会

日本のモダニズム建築誕生

田路貴浩 編

A5判上製 550頁 定価：本体4400円+税
ISBN978-4-8140-0295-5 C1052

刊行予定：2020年10月14日 条件：新刊委託

読者対象：教養

おすすめの棚：建築

おすすめ度：★★★☆☆

◎20世紀初の芸術運動の中、
過去と決別した建築家の軌跡

「我々は起つ」。仰々しくも過去の建築との決別を宣言した若き建築家六人は、1920年、分離派建築会を結成した。20世紀初頭の芸術運動の流れを汲み、本邦初の近代建築運動として知られる分離派建築会が追い求めた芸術と建築の融合。その行跡を辿り、彼らがやがてふたたび様式に美を見出していく過程を、あらゆる角度から描き出す。

◆田路貴浩：京都大学大学院工学研究科教授

一口メモ

「分離派建築会 100年展」を、パナソニック汐留美術館（2020/10/10～12/15）、京都国立近代美術館（2021/1/6～3/7）で開催予定。

高齢者のモビリティ

運転可否判断から移動支援まで

デイビット・W・エビー、リサ・J・モルナー、ポーラ・S・カートジ 著／堀川悦夫・峯とも子 編訳

A5判並製 336頁 予価：本体3600円+税
ISBN978-4-8140-0297-9 C3065

刊行予定：2020年11月中旬 条件：新刊委託

読者対象：専門

おすすめの棚：運輸・交通、人間工学

おすすめ度：★★★☆☆

◎安全な交通社会への道を拓く、待望の総説書

高齢運転者による死亡事故の急増を受け、高齢化とモビリティの問題は大きな関心を集めているが、その議論は広範かつ膨大で、全容を掴むのは容易ではない。本書は加齢に伴うリスク、運転可否判断、交通政策、先端技術、運転引退後の移動支援など13の主要テーマを包括的にレビュー。高齢化社会の安全なモビリティを考えるための必読書。

◆堀川悦夫：福岡国際医療福祉大学医療学部教授、佐賀大学医学部客員研究員
峯とも子：佐賀大学医学部技術補佐員

注文書

8月号③

お申込みは→ 京都大学学術出版会

FAX：075-761-6190

番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		分離派建築会 【9/30 締切】 ISBN 978-4-8140-0295-5 C1052 定価：本体 4400 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		高齢者のモビリティ 【10/30 締切】 ISBN 978-4-8140-0297-9 C3065 予価：本体 3600 円+税